様式第１号の２

事業計画書

|  |
| --- |
| 令和　　　年　　　月　　　日 |

神戸市長　宛

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募者 | 住所 |  |
| 氏名 |  |
| 電話番号 |  | Ｅメール |  |

下記の事業計画のとおり、空き家を社会貢献活動のために活用します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 補助制度の名称 | 建築家との協働による空き家活用促進事業□最大500万円コース　□最大200万円コース （応募を希望するすべてに☑） |
| 活用する物件 | 住居表示 | 神戸市　　　区 |
| 活動の名称 |  |
| 社会貢献に関する提案 | 次のうち、どの社会貢献活動に該当しますか？（最も該当するものの文頭に◎を付けてください。）（それ以外にも該当するものがあれば、その文頭に○を付けてください。） |
|  | 　 保健、医療又は福祉の増進を図る活動　 社会教育の推進を図る活動　 まちづくりの推進を図る活動　 観光の振興を図る活動　 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動　 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動　 環境の保全を図る活動　 災害救援活動　 地域安全活動　 人権の擁護又は平和の推進を図る活動　 国際協力の活動　 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動　 子どもの健全育成を図る活動　 情報化社会の発展を図る活動　 科学技術の振興を図る活動　 経済活動の活性化を図る活動　 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動　 消費者の保護を図る活動　 その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 社会貢献に関する提案 | 現状の社会課題をどのように捉えていますか？ |
|  |  |
| この社会課題をどのような活動により解決しようとしていますか？ |
|  |  |
| この社会貢献活動が、特定の個人や団体だけでなく、社会や地域住民等の福祉や利便の増進にいかに貢献することができるかを教えてください。 |
|  |  |
| この空き家で行う社会貢献活動を健全に継続していくための運営スキーム等を教えてください。 |
|  |  |
| この空き家で行う社会貢献活動を10年以上継続しますか？（いずれかに☑） |
|  | □必ず10年以上継続します。 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月 |
|  | □必ずしも10年は継続しません。 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月 |
| 物件・デザインに関する提案 | 改修後のデザイン・魅力やゾーニング（各室のおおまかな使い方のほか、取り組みに活用する範囲も図示）等がわかるスケッチやイメージパース（外観・内部とも）等を添付してください。枚数の制限はありません。 |
| この空き家について教えてください。 |
|  | 空き家期間 |  | 年間 | 建築年月 | 　　　　年　　月 |
| この空き家を再生することが有益であることを説明してください。また、この空き家の安全性の確保にどのように取り組みますか？（すでに安全性が確認又は確保できている場合は、そのことを説明してください。） |
|  |  |
| この空き家の改修設計はどのような建築士が行いますか？ |
|  | 氏名 |  |
|  | 資格 | □一級建築士　□二級建築士　□木造建築士 （該当に☑） |
| この空き家が持つ魅力や欠点を踏まえたうえで、意匠に配慮した、より魅力ある建築物に再生させる工夫を教えてください。 |
|  |  |
| 外観からも空き家活用の魅力や可能性を感じさせる工夫を教えてください。 |
|  |  |
| その他 | 上述の項目以外で、アピールポイントがあればご自由にお書きください。 |
|  |  |
| 地域への説明(いずれかに☑) | □説明済□説明予定（説明予定時期：令和　　　年　　　月） |

以上